



株式会社 大日
横山 征之さん

東京都出身。
R6年に家族で移住。株式
会社大日に入社し、農業の
道へ。

移住先は妻のふるさと・柏崎

東京生まれ東京育ちの征之さんが抱いていた「地方で暮らしたい」という長年の思い。当初は冗談だと思っていた妻も、その真剣さに柏崎への移住を検討し始めました。知らない土地よりも知っている場所を望む妻の意向もあり、妻のふるさとである柏崎が選ばれました。

飲食業から農業へ！
新たなキャリアを柏崎で

移住前は飲食業に携わっていた征之さんは、かねてより第一次産業、特に農業への興味を抱いていました。柏崎への移住を機に、その興味を行動に移します。移住後、(株)大日での就農体験が決め手となり、同社で農業の道へ進むことを決意しました。現在はアスパラガスの担当として、日々農作物と向き合っています。

想像以上の「大変さ」と、
それ以上に感じる「やりがい」

農業に携わり、農作物の管理が想像以上に大変だと感じている征之さん。個人で農業を営む農家さんの苦勞を肌で感じ、「本当にすごいことだ」と尊敬の念を抱いています。

大変なことも多い農業ですが、(株)大日では年間カレンダー通りに休みが取得でき、繁忙期でもきちんと休日が確保されています。冬場の除雪作業も補助業務で、特殊免許がなくても携われる範囲です。ですがやはり、米の収穫時期は肉体的にハードな部分もあります。

しかし、「今話題の米に携わり、社会の役に立てることに大きなやりがいを感じています」と語る征之さんの言葉からは、農業への情熱が伝わってきます。農業の厳しさは想像通りか、少し厳しいくらいだと感じているそうですが、それは会社側が従業員の働きやすさを考慮してくれているからだと感じ、謝の気持ちを口にしました。

職場の温かいサポートで、
移住後の生活もスムーズに

職場にも恵まれていると話します。征之さんより早く東京からUターンしてきた先輩社員がおり、親身になって相談に乗ってくれるなど、良好な関係を築いているそうです。

東京での生活から一転、自然豊かな環境で農業に打ち込む征之さんの姿からは、充実した日々がうかがえます。もし移住や就農に興味があるなら、柏崎市での新たなチャレンジを検討してみたいかがでしょうか。



株式会社大日

大日では、減農薬栽培に取り組み、安心安全な米作りを行っています。

〒945-0215
新潟県柏崎市大字矢田184

